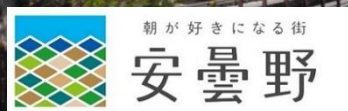


安曇野ふるさと寄附金 令和7年度活用事業報告

安曇野ふるさと寄附金を活用して
令和7年度に実施した事業の概要をお知らせします。
多くの皆さまからの温かいご寄附に感謝申し上げます。



(春の拾ヶ堰)

令和7年度は、安曇野ふるさと寄附金として **15,441 件 744,014,801 円** の
ご寄附をいただき感謝申し上げます。寄附者の皆さまのご意向に沿って大切に活用させていただきます。



わさっぴ

募集テーマ別	件数	寄附金額
1 いきいきと健康に暮らせるまち	4,938 件	274,849,500 円
2 安全で安心に暮らせるまち	1,491 件	59,101,309 円
3 学び合い 人と文化を育むまち	1,370 件	85,543,000 円
4 魅力ある産業を維持・創造するまち	1,535 件	102,503,492 円
5 自然と暮らしやすさが調和するまち	2,354 件	105,535,500 円
6 みんなでともしにつくるまち（市長選定施策）	3,753 件	116,482,000 円
7 ガバメントクラウドファンディング（GCF）	0 件	0 円
合計	15,441 件	744,014,801 円

たくさんの応援メッセージありがとうございます！ほんの一部ですがご紹介します。

- ★自然豊かで水が美味しく、とても住み心地が良かったです。またいつか住んでみたいと思います。
- ★安曇野が大好き！頑張ってください。
- ★日本で一番自然が綺麗で人も優しい安曇野にいつかは暮らしたい。
- ★安曇野市のおいしいお水と空気ですぐ都会での疲れもストレスも癒されます。安曇野市が私のふるさとでよかった！！
- ★安曇野のりんごが美味しくて、20年買いに行ってます。美味しいりんごは日本の宝です！ありがとうございます！



あぶふる

令和7年度活用事業のご紹介



令和7年度に安曇野ふるさと寄附金を活用した事業を紹介します。
安曇野市では、7つのテーマから寄附者が希望されたテーマに沿って、各種事業に寄附金を活用しています。また、平成27年に「安曇野市ふるさと寄附基金条例」を制定し、寄附金の一部は基金に積み立てたうえで、募集テーマに沿った事業に活用しています。

母子・子育て支援事業

妊婦・乳児の健康の保持増進のために、健診及び検査費用の助成を行っています。妊婦一般健康診査、乳児一般健康診査、新生児聴覚検査、オプション新生児スクリーニング検査等の費用を助成し、経済的負担の軽減をはかりました。



こども園の園庭芝生化事業



こども園の芝生で走るこどもたち

公立認定こども園・幼稚園の園庭の芝生化を進めています。
令和7年度は豊科・豊科南部・南穂高・たつみ・三郷東部・堀金の6つのこども園の園庭芝生化が完了しました。ふかふかの芝生の上を園児たちは元気に走り回っています。

交通安全対策推進事業

交通事故のない安全な地域社会の実現を目指すため、交通安全思想の普及、浸透を図りました。ライフステージに合わせた交通安全教室や運転免許証自主返納支援事業のほか、自転車ヘルメット購入費補助金事業を行いました。
また、交通安全関係機関と連携した広報啓発活動を実施しました。



交通安全教室の様子（小学生）

空家等対策事業



まちあるきイベントにおける空き家の説明

自然と暮らしやすさが調和するまちづくりに向け、市内にある空き家の適正管理や利活用を図るため、所有者向けの講演会・相談会などの啓発活動や、空家バンクの運営など空き家を利活用したい市民や移住希望者とのマッチング機会を創出しました。また、空家所有者や空家利活用希望者へ補助金等により空家の解体・利活用の支援をしました。

安曇野市制施行 20 周年記念 第 11 回信州安曇野ハーフマラソンの開催

交流人口の拡大とスポーツによる地域振興を目指して、毎年 6 月にハーフマラソンを開催しています。市内外から集まった 6,000 人を超えるランナーが、初夏の緑深まる田園風景や北アルプスの美しい景観の中を駆け抜けました。また、700 人を超えるボランティアがランナーをサポートし、コース沿道からは多くの市民がランナーに声援を送りました。本年は市制施行 20 周年記念大会にちなみ、特別事業としてランナーやボランティアへ記念品を贈呈し、参加者にとって記憶に残る大会として開催することができました。



ハーフマラソン 沿道の様子

コミュニティスクール事業



農業体験学習の様子

地域と学校が連携し、登下校における見守り活動をはじめ、読み聞かせ、農業体験学習、地域の歴史講座など、地域の皆さまのご協力によって子どもたちの学びや体験活動をより深めることができました。今後も、地域全体で子どもたちの成長を支え、豊かな教育環境を築く取り組みを進めてまいります。

外国語指導助手配置事業

小・中学校における外国語教育において、英語に触れる機会、外国の異文化、生活に慣れ親しむ機会を提供し、言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を育成し、国際感覚の基盤を培うことを目的として、11 名の外国語指導講師（ALT）を配置し、授業のサポートや異文化交流の機会づくりを行いました。



ALT による課外授業の様子

市農業振興作物等推進事業



玉ねぎ祭り（収穫体験）の様子

販売を目的とした麦、大豆、市の重点作物等の生産者に対し、補助金を交付することで生産意欲の向上と作付面積の拡大を図りました。

重点作物である玉ねぎは、振興の一環として「玉ねぎ祭り」を開催しており、産地としての認知度向上に寄与するとともに、収穫体験は地域内外の皆さまからも好評をいただいております。

他にもこんな事業に活用しました

子育て応援手当給付事業

第2子以降の児童を教育・保育施設を利用せずに家庭で保育している養育者に対して、子どもの消耗品の購入などの経済的負担の軽減を図るため、子ども一人当たり月額3,000円の子育て応援手当を支給しました。

三郷小児童クラブ整備事業

三郷小学校の空き教室1室を児童クラブ室に改修しました。年々、児童の放課後の居場所である児童クラブのニーズが高まっています。今後もそのキャパシティ確保に向け取り組んでいきます。

災害対策事業

災害発生直後は、輸送路の断絶等により被災地域への流通の停滞が予想されます。そこで、市民の生命を守るために必要となる災害用備蓄品を購入しました。

任意予防接種支援事業

任意予防接種（インフルエンザ・おたふくかぜ・带状疱疹）に対して、疾病の発症や重症化を予防するとともに、予防接種費用の一部を支援することで経済的な負担の軽減をはかりました。インフルエンザは生後6か月から小学6年生の小児と妊婦を対象とし、おたふくかぜは、満1歳以上満3歳未満の乳児を対象に、また带状疱疹は50歳以上の定期予防接種の対象年齢以外の者を対象に実施しました。

不妊・不育症治療費助成

不妊・不育症治療を行っている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、治療に要した費用の一部を助成しました。

観光プロモーション事業

旅行雑誌のほかバスラッピングや首都圏駅でのデジタルサイネージなど、多方面で効果的な広告掲出ができました。また台湾やシンガポール現地での誘致活動を行い、受け入れ体制の強化に繋げるためのネットワーク構築をはかりました。首都圏のファミリー層に向けた観光プロモーションでは、市内の動植物とのふれあいを通して安曇野の自然と新たな魅力を伝えることができました。

皆さまからいただいたご寄附は、安曇野市の発展のため、これからも大切に活用させていただきます。

今後とも安曇野市へのご支援をよろしくお願いします。



（お問い合わせ先）

安曇野市役所 総務部 総務課 総務係

〒399-8281 長野県安曇野市豊科 6000 番地

TEL 0263-71-2408(直通) FAX 0263-71-5155

E-mail furusato@city.azumino.nagano.jp